

2016年日本古生物学会年会・総会

開催日：平成28年6月24日（金）～26日（日）

会場：福井県立大学ほか

参加者数：古生物学の研究者 約300人

内容：恐竜やアンモナイトなど古代の生物に関する最新の研究成果発表

日	時	行事内容	会場	備考
1日目 (24日(金))	13:00 ～16:30	国際シンポジウム ※1	県立大学 講堂	会員以外 の入場可
	16:40 ～17:40	総会	県立大学 講堂	学会会員のみ
	19:30 ～21:30	懇親会	ユアーズ ホテルフクイ	
2日目 (25日(土))	9:30 ～10:30	学術賞受賞記念 特別講演	県立大学 大講義室	学会会員のみ
	10:50 ～16:45	講演	県立大学 大講義室	学会会員のみ
	13:00 ～14:00	ポスターセッション	大講義室前 アトリウム	
3日目 (26日(日))	9:00 ～11:30	講演	県立大学 大講義室	学会会員のみ
	13:00 ～17:00	恐竜博物館および 野外恐竜博物館見学		学会会員のみ
	14:00 ～16:00	一般普及講演 ※2	恐竜博物館 講堂	一般県民向け

※内容やスケジュールは変更となる可能性があります

※1 国際シンポジウム（英語進行、通訳なし） 日本語要旨配付予定

福井県から鳥類の卵化石が産出していることから、著名な海外研究者を招待し、最新の恐竜の卵化石および成長に関する情報を提供

講演者：今井拓哉（県立恐竜博物館）
三枝春生（兵庫県立人と自然の博物館）
金幸生（浙江自然博物館）
ミグエル・モレノ＝アザンザ（ポルトガル、ヌエバ・デ・リスボン大学）
ゼレニツキー・ダーラ（カナダ、カルガリー大学）
マリエラ・フェルナンデス（アルゼンチン、生物多様性・環境研究所）
デイヴィッド・ヴァリッキオ（アメリカ、モンタナ州立大学）

※2 一般普及講演（英語進行、逐次通訳あり）

国際シンポジウム（「恐竜の繁殖」）の内容を一般向けに分かりやすく紹介

講演者：今井拓哉（県立恐竜博物館）
ミグエル・モレノ＝アザンザ（ポルトガル、ヌエバ・デ・リスボン大学）
デイヴィッド・ヴァリッキオ（アメリカ、モンタナ州立大学）

いずれも、事前申込不要です。